

長崎市八千代町付近において、JR 長崎本線などをまたぐ橋りょうの架設のみを行う「八千代 Bi 新設他」工事が、令和 2 年 7 月 31 日に竣工しました。

八千代 Bi(八千代線路橋)は、令和 2 年 3 月に JR 長崎本線が高架化され、線路が切り替わったことにより、現在は線路をまたいでいませんが、架設工事中は JR 長崎本線をまたぐ橋りょうであったことから、鉄道・運輸機構から JR 九州へ工事委託が行われ、工事が進められてきました。

この工事は、別工事で製作・運搬されてきた延長 194m の八千代 Bi の橋桁を、現地で組み立て、送り出し架設を行ったものです。

架設の様子は、過去の新幹線ニュース「[八千代線路橋\(長崎市\)の工事が進められています\(令和元年 6 月 5 日\)](#)」、「[八千代線路橋の架設が完了しました\(令和元年 9 月\)](#)」に掲載しています。

この工事と同日に竣工した諫早市内の「栄田 Bi 新設他」工事の竣工と合わせ、長崎県内の主要な土木工事 40 工事のうち 21 工事が竣工したこととなりました。

引き続き、令和 4 年度の開業に向けて、軌道工事や電気工事が行われます。



【位置図】



【完成した八千代 Bi(八千代線路橋)】